

平成30年「春の全国交通安全運動」

ストップ・ザ・交通事故 ～めざせ 安全で安心な北海道～

【運動期間:4月6日(金)～4月15日(日)】

- ◇統一行動日(セーフティーコール) 平成30年4月06日(金)
- ◇交通事故死ゼロを目指す日 平成30年4月10日(火)
- ◇運動の目的:道民の交通安全意識を高め、交通事故防止の徹底を図る

- 子供の飛び出しに要注意!
- 子供の自転車に要注意!
- スピードを落として、しっかり安全確認!

「構内」事故の防止 (バック事故多発…後方の安全確認)

見落とすな! 『一時停止の標識』 確実な『一時停止』と左右の安全確認

交差点 信号が、「青」に変わった! チョット待て! もう一度、安全確認しよう

車間距離を十分にとろう! 追突を未然に防止しよう

2時間ごとに、15分休憩で 守ろう! 自分の命 他人の命

- 積み下ろし作業中の、荷台からの墜落・転落に注意しましょう
- 鋼材、資材の積み下ろし作業中の、手・指・足のはさまれ事故に注意しましょう
- ハウス、トイレの積み下ろし作業時の、脚立・屋根からの転落に注意しましょう
- 敷き鉄板の積み下ろし作業時、ユニック作業に注意しましょう

駐車場から出てきた軽乗用車が

乗客ら20人乗る市バスに衝突、軽運転の女性ケガ

バスの運転手は、軽乗用車に気付き、とっさに右にハンドルを切りましたが、間に合わず軽乗用車が衝突

◇駐車場から出る時は、左右・周囲の安全確認! 特に右折は注意しましょう◇

2018/3/30(金) 18:58

30日午後2時半ごろ、愛知県の市道で、駐車場から出てきた軽乗用車が、市バスに衝突しました。現場は右折車線があり、市バスの男性運転手が、軽乗用車に気付き、とっさに右にハンドルを切りましたが、間に合わず軽乗用車が衝突したということです。軽乗用車を運転していた50代の女性はこめかみを切るなど軽傷です。バスには当時乗客・乗員合わせておよそ20人が乗っていましたが、ケガ人はいませんでした。

スピードの出し過ぎ カーブを曲がり切れず

介護タクシーが事故、93歳女性が死亡、3人重軽傷

2018/3/30 13:06

29日午前10時40分頃、岩手県の市道で、68歳の男性が運転する介護タクシーが、急な右カーブを曲がりきれず、工事の柵などに接触した後、のり面に乗り上げ、乗っていた90代の女性が死亡した。また、運転していた男性と、一緒に乗っていた女性の義理の娘が大けがをし、運転手の同僚も軽いケガをした。

通れると思った…トラック、高架下に挟まる

2018/3/30(金) 13:54

30日午前5時すぎ、新潟県でトラックが3時間半にわたり橋の高架下に挟まる事故があった。運転手は「通れると思った」と話している。警察によると、新潟県の市道で大型トラックが橋の高架下に挟まった。高架下は3.5メートルの高さ制限があったが、トラックの高さもおよそ3.5メートル。タイヤの空気を抜いて車高を下げ、結局、抜け出せたのは3時間半後。ケガ人はいなかった。運転手は「通れると思い、ゆっくり走ったが動かなくなった」と話している。

現場で作業中 ダンプが崖から転落 2人病院に搬送

2018/3/30 12:18

30日午前8時45分頃、鹿児島県の建設現場で作業中のダンプが崖から転落した。ダンプを運転していた男性(61)が顔から血を流し、助手席に乗っていた男性(55)もケガ。警察などによるとダンプは坂を下っていて、転落を防ぐ柵が事故が起きた場所だけ設置されていなかったという。

市職員、酒気帯び運転疑いで逮捕 基準値の4倍のアルコール

「同僚と飲み、別れた後も1人で飲んだ」

◇違反だと…分かってやってる、『飲酒運転』 「飲酒運転は事故でなく犯罪」◇

2018.3.30 12:28

警察は30日、道交法違反(酒気帯び運転)の疑いで、某市職員の男(48)を現行犯逮捕した。容疑を認め「同僚と飲み、別れた後も1人で飲んで」と話しているという。逮捕容疑は30日午前1時15分ごろ、酒気を帯びた状態で乗用車を運転した疑い。警察によると、男は当初、職業を飲食店従業員と答えていたが、持っていた共済組合の保険証などから市職員であることが分かった。パトカーで巡視中の警察官が、蛇行運転するなどしていた車を停止させた。男の呼気から基準値の4倍のアルコールを検出したという。